



キャリアラダー別教育

能力開発プログラム(ActyナースVer.2)に沿った独自のプログラムで構成されています。

院内研修

キャリアラダー別教育

<p>レベルⅠ</p>	<p>看護実践に必要な基本的能力を習得する</p> <ul style="list-style-type: none"> 急変時の対応 ストレスマネジメント フィジカルアセスメント コミュニケーション技術 チーム医療と継続看護 	
<p>レベルⅡ</p>	<p>根拠に基づいた看護を実践する、後輩と共に学習する</p> <ul style="list-style-type: none"> 看護過程の展開 アサーティブコミュニケーション ケアリング 事例展開 	
<p>レベルⅢ</p>	<p>個別性を重視した看護を実践する 看護実践者として、後輩に支援的役割を果たせる</p> <ul style="list-style-type: none"> プリプリナースとしての役割 ケーススタディ 意思決定支援 看護ケアの質評価 診療報酬 	
<p>レベルⅣ</p>	<p>①後輩の学習を支援する ②チームリーダーとしての役割行動がとれる</p> <ul style="list-style-type: none"> プリセプターとしての役割 リーダーシップ 	
<p>レベルⅤ (前期・後期)</p>	<p>専門性の発揮、管理・教育的役割モデルとなり、研修的に取り組む</p> <ul style="list-style-type: none"> 看護研究 危機管理 業務改善 看護管理の基礎 	